



「広報うらにし」は WEB「浦西自治会」で検索！

広報 うらにし 3月号

第 193 号

2019 3月1日

発行：浦西自治会

編集：自治会広報部

・緑の募金 24,141円 27日

昨年に続いて、美らまち通り隊の隊員で募金を呼びかけ緑化推進委員会に届けてきました。募金額も昨年18,500円を上回りました。四季折々の花々を提供頂いている同委員会に感謝の意を含めた浄財です。今年は皇族を迎えて実施される“全国育樹祭”が沖縄県で秋に開催されること。育樹祭は全国植樹祭で天皇・皇后が植えられた樹木を皇太子・皇太子妃がお手入れをするものです。大会スローガンは“うけつごう豊かな緑と皆の笑顔”

沖縄みどり会館

公益社団法人 沖縄県緑化推進委員会
一般社団法人 沖縄県森林協会



・中部地区老人会杯リノ大会 団体2連覇 & 個人優勝

浦添市で優勝し派遣で参加した浦西は並居る強豪を排して2年連続の頂点。参加団体の中で最も若いのが強みと揶揄されているが、優勝は優勝。毎週ボーリングサークルで腕を磨いた結果だと胸を張っています。この勢いだ連覇は続きそう。個人：高良茂光優勝、中村博輝6位、田仲末子10位、中村美恵子30位でした。

2月21日(木) 宜野湾ボウル



行政区住民登録人口(2月末)

世帯数 680 総人口 1726

自治会加入 407 加入率 60%

定期清掃(第3日曜日)

リサイクル活動(同上)

3月行事

* 図書丸来館 17日

9日 浦西中卒業式

10日 美らまち通り隊活動日

17日 定期清掃

20日 当山小卒業式

24日 評議委員会

26日 当山小・浦西中職員送別会

元号改正関連サギに注意!

元号改正に伴い銀行法改正で「個人情報記入書類の変更・新規作成」が必要との通知があったら、サギ! 警察へ通報して下さい。

・JA おきなわ浦添支店農協祭り 9~10日(日)

恒例のJAまつりで浦西支部から出品された農作物、加工品が優秀な成績を収めその名を市内に轟かせました。また、抽選会では来場者5千名の中からF1の具志堅強志さんが一等賞に輝き豪華景品を獲得。正に“浦西デー”となりました。サトウキビの部では仲原勇さんが支店長賞を獲得しました。

大城 諸見 宜野座 喜納



・2月 評議委員会 24日(日) 午後7時~

協議事項

1 自治会長選挙管理委員会設置

* 詳細は各家庭へ後日文書配布

2 総会日程 4月21日(日) 午後5時~

3 浦西駐車場契約抽選日 3月16日(土) 午後

* 詳細は各家庭へ後日文書配布

・契約期間を1年から2年に変更(利用者の意見を聞いて決定する)

報告事項

・4年前まで実施していた、現在休止中の浦西中学校区の「ゆいゆいフェスタ」を包括支援センターが中心に復活する予定。(バークレーで年末実施)

・18班 班会 16日(土) 3年連続実施

班長、金城英次さんの呼びかけに応じて10世帯の家族が集まり、土曜の昼下がりに楽しく食事を共にして、談笑に花が咲きました。金城さんが昨年受賞された大きな額縁の「紫綬褒章」を囲んであやかりました。



・美らまち通り隊 10日(日)

天気にもまれて沢山の会員が出て1号線沿いの除草、土起こしに爽やかな汗を流しました。今後は、1号線のみで無く支線道路沿いの植樹帯も手を加えることが確認されました。もっと、沢山の隊員が必要となりますので、ご参加をお待ちしております。



・島あっちい 久米島 16~17日 友利悦子(B35) 寄稿 3組の夫婦が参加!

県の離島振興策の島あっちいで寿 Jr12名(男4名女8名)で参加。久米島の自然の豊かさと、エコ活動をする子どもたちの自然を大切にする心に感動しました。森の中に入り川の源流見学や森の生物・植物の観察ではホテル館の佐藤館長の説明が素晴らしく、時を忘れるほどでした。ホテル館自然観察ツアーは「地球上のすべてのものに生存の意味がある」ことを実感させられるおすすめポイントです。3班に分かれての民泊は、各家庭の特徴を活かしたおもてなしで、島の食材を使った料理・即席演芸会開催等、島の方々の熱い思いを感じた2日間でした。



・自治公民館講座&かりゆしセンター地域企画事業

公民館講座 5回とかりゆしセンターの助成金を利用して23名の会員が素敵な、オリジナルのクラフトバッグを作りました。初級、中級に分かれて試行錯誤、七転八倒しながら完成に至りました。趣味が高じてサークルを立ち上げる話が持ち上がっています。ご苦労様でした。



・寿 Jr.パークゴルフ in 与那原 23日(土)

冬とは思えない爽やかな日差しと、心地よい海風を受けながら楽しいPGでした。残念だったことは、昼食時に弁当を配って食べようとしたところ、何と??? お箸が入っていない。腹ペコのままで帰宅となりました。



・ネパールだより E-53 坂本守章 浦西団地の皆さん、ナマスカル...

今回はネパールの「成人式」について紹介します。前回の勤務地で知り合った職員から従弟の成人式に招待され、参加する機会がありました。成人式の場所は住んでいるボカラ市から東方にあり、バスとトラックを乗り換えて11時間かかったところの田舎町です。地震の被害が大きかった所で、ほとんどの家が倒壊、半倒壊した場所です。到着(2月1日)が夜遅く、着替える時間もなく寝てしまいました。翌日は朝早くから、親戚の方が来て料理の準備をしていました。何人ぐらい来るのかと尋ねましたら「どれくらいですかね... 500人以上ぐらい来るかも...」と話され、班に分かれてテキパキと料理を準備しています。ガスコンロを数えると5個あり、その上に大きな鍋でいろいろな料理を作っています。肉は鶏、ヤギ、川魚が焼かれています。グルン族なので豚は食べません。3日目、成人式「パルタマン」が始まります。ネパールの成人式は日本のように20歳に行われるとは限りません。民族やカーストによって異なり、祝いも個人で行い、遠方からの親族やコミュニティの仲間が来て祝います。又、女性の成人式は男性のみです。祝いは父親の親族が来て儀式を執り行います。親族は午前10時到着、迎えの方々から盛大に歓迎され、宴が始まります。久しぶりの再会のように遠方からは参じて来たようです。歓迎の宴(食事会)が終わるといよいよ成人式の行事が始まります。主人公は簡素な姿で登場し、いろいろなごちそうが並べられたテーブルの所に座ります。親族の中心者から挨拶があり、その後、思ってもない光景に出くわしました。主人公の首をヒモでくり(写真)、両耳にドーナツ(セルロティと言います)を掛け、つけヒゲをします。一見、いつも見ている「くられた山羊」のようです。取りまきの人達から拍手がされる中、髪が責任者によって切られます。家族や親戚の方達からひやかされながらの髪切りが行われていました。髪切りの儀式が終わると控え室の戻り、切られた頭髪を整えて、白い鉢巻きをして再登場します。次に白い鉢巻きに千ルピーの紙幣を張り、親族達が赤い粉のテカを額に付けてお祝儀を与え(写真)、祝いは延々と2日間続くようです。貴重な体験でした。



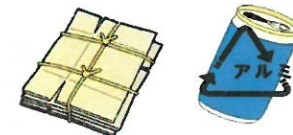
* リサイクル収益金

2月末実績(累計)

232,838円

毎月第3日曜日

収益金は自治会活動費として有効に活用されています。今後とも、新聞、段ボール、アルミ缶などの提供にご協力をお願いします。



ペットのフン 放置しないで



飼主が責任を持って持ち帰ってください

